

バタフライ 第45回全日本クラブ卓球選手権大会 実施要項

(※状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください)

- (1) 名 称 バタフライ 第45回全日本クラブ卓球選手権大会
- (2) 期 日 2026年11月20日(金)～23日(月・祝)
- (3) 会 場 宝来屋ボンズアリーナ (郡山総合体育館)
JR 郡山駅から8番線、9番線「郡山市役所」下車すぐ
〒963-8016 福島県郡山市豊田町3-10 TEL: 024-934-1500
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主 管 一般社団法人福島県卓球協会
- (6) 特別協賛 株式会社タマス
- (7) 後 援 郡山市、郡山市スポーツ協会、(公財)郡山コンベンションビューロー
(予 定)
- (8) 競技種目 団体戦 (イ) 男子: 一般の部 (ロ) 女子: 一般の部
(ハ) 男子: 30歳以上の部 (ニ) 女子: 30歳以上の部
(ホ) 男子: 50歳以上の部 (ヘ) 女子: 50歳以上の部
(ト) 男子: 65歳以上の部 (チ) 女子: 65歳以上の部
(リ) 男子: 小・中学生の部 (ヌ) 女子: 小・中学生の部
- (9) 試合方法 競技はトーナメント戦で行う。ダブルスは3ゲームマッチ、シングルスは5ゲームマッチとする。ただし、対戦チームのいずれかが初戦の場合は、勝敗にかかわらず第5試合まで行うものとする。(棄権による不戦勝は初戦に含まないものとする。)

- 一 般 の 部 : 監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する(ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。ただし、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
- 30歳以上の部 : 選手は30歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する(ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。ただし、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
- 50歳以上の部 : 選手は50歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する(ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。ただし、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
- 65歳以上の部 : 選手は65歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する(ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。ただし、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
- 小・中学生の部 : 監督1名、コーチ1名、選手4～6名(小・中学生のみ)を登録する(ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス1ダブルスで編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。ただし、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

1	2	3	4	5
小・中学生 or 小学生同士	小学生	中学生 or 小学生	小学生	中学生 or 小学生

※シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスに2試合出場することはできない。

※小・中学生の部を除き、選手が監督やコーチを兼任してもよい。

- (10) 競技日程 (参加申込数により変更される場合があります)

11月19日(木)	前日受付 13:00～16:00 ※受付は各日程で行っております 前日練習 14:00～17:00
20日(金)	開会式 30歳以上の部、50歳以上の部、65歳以上の部
21日(土)	30歳以上の部、50歳以上の部、65歳以上の部、 一般の部(男子のみ)、小・中学生の部
22日(日)	30歳以上の部、一般の部、小・中学生の部
23日(月)	一般の部、小・中学生の部 閉会式

(11) 競技ルール

- ① 現行の日本卓球ルールによる。
- ② 卓球台は（公財）日本卓球協会公認台を使用する。
- ③ ボールは株式会社タマスの「バタフライ スリースターボール R40+」のみを使用する。
- ④ ゼッケンは 2026 年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
- ⑤ 競技用のユニフォームは（公財）日本卓球協会の公認マークが付いたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを 2 着以上持参すること。
- ⑥ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして（公財）日本卓球協会が公認した接着剤のみを使用すること。
- ⑦ 全種目 1 回戦より決勝まで、すべて 2 台進行とする。
- ⑧ 競技領域は、正規の広さより狭まる場合がある。

(12) 参加資格

- ① 参加者は、2026 年度（公財）日本卓球協会登録者であること。出場するチームにおいて、選手は選手登録、監督・コーチは役職者登録をしていること。大会時、監督・コーチは必ず役職者章を見えるところに付けること。なお、都道府県予選の申込締切日以降の（公財）日本卓球協会新規選手登録は認められない。
- ② 第 2 種日学連・第 3 種高体連・第 4 種中学生（地域展開）の区分で会員登録している選手は参加できない。
- ③ 参加チームは、同じ都道府県・所属で登録している役職者・選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加すること。
- ④ 選手として登録できるのは同一年度に関し一人一種目までとする（予選会含む）。
- ⑤ 卓球メーカーチームも参加できる。ただし、ブランド名や商品名をチーム名に用いてはならず、必ずクラブ名を使用すること。
- ⑥ 男女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
- ⑦ 同一クラブから複数のチームが本大会に出場する場合、当該チーム間で選手を入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは 2 名までとする。
- ⑧ 各都道府県代表は、各都道府県卓球協会・連盟主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
- ⑨ 前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる（⑮参照）。ただし、無条件出場資格を持つチームが、本大会の都道府県予選会に申込みをした場合や、チーム名を変更した場合は無条件出場資格を放棄したものと取り扱う。
- ⑩ 外国籍の選手（日本で出生した者は大会申し込み時点まで 3 年以上継続して在住している者、外国で出生した者は大会申し込み時点まで 10 年以上継続して日本に在住している者は除く）は 1 試合 1 名 1 ポイントに限って参加資格が得られる（シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない）。
- ⑪ 本会が認めた場合、特別チームを出場させることができる。
- ⑫ 本大会に出場した代表チームの選手は「バタフライ 第 49 回全国レディース卓球大会」に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。（ただし予選会は除く）
- ⑬ 一般の部および 30 歳以上の部に出場する代表チームの選手は「第 76 回全日本実業団卓球選手権大会」に出場することはできない。（ただし予選会は除く）
- ⑭ 以下の各種目の参加適用年齢等は下記のとおりとする。
 - (イ) 30 歳以上の部は、1997 年(平成 9 年)4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
 - (ロ) 50 歳以上の部は、1977 年(昭和 52 年)4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
 - (ハ) 65 歳以上の部は、1962 年(昭和 37 年)4 月 1 日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
 - (ニ) 小・中学生の部は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。

- ⑮ ランキングチームは次の部に無条件出場することができる。
- (イ) 一般の部ランキングチーム
一般の部のみ無条件出場できる。
 - (ロ) 30 歳以上の部ランキングチーム
30 歳以上の部もしくは 50 歳以上の部、いずれかを選択して無条件出場できる。
ただし、50 歳以上の部に無条件出場する場合、選手が 4 名以上同じであること。
 - (ハ) 50 歳以上の部ランキングチーム
50 歳以上の部もしくは 65 歳以上の部、いずれかを選択して無条件出場できる。
ただし、65 歳以上の部に無条件出場する場合、選手が 4 名以上同じであること。
 - (ニ) 65 歳以上の部ランキングチーム
65 歳以上の部のみ無条件出場できる。
 - (ホ) 小・中学生の部
小・中学生の部のみ無条件出場できる。
- ⑯ 監督・コーチ・選手の追加変更手続きについて
原則として所属都道府県卓球協会・連盟を通して手続きすること。ただし、直前で追加変更が生じた場合は、大会初日に試合があるチームは開会式まで、大会 2・3 日目に最初の試合があるチームはその前日の 16 時までにて受付にて手続きすること（予定）。それ以降の追加変更は認められない。
- ⑰ 種目にかかわらず、複数のチームで同一監督が登録することはできない。
- ⑱ 整列時に監督およびオーダー記載の出場選手が揃わない場合、当該チームは棄権扱いとなる。

(13) 参 加 数

一般の部、30 歳以上の部、50 歳以上の部、65 歳以上の部

区分	都道府県名	出場枠
1	福島（開催地）、北海道、東京、静岡、愛知	2
2	その他の府県	1

小・中学生の部

区分	都道府県名	出場枠
1	福島（開催地）、北海道、千葉、神奈川、静岡	2
2	その他の都府県	1

区分 1：開催地および 2025 年度日卓協該当選手登録人員上位 4 加盟団体

区分 2：区分 1 に該当しない加盟団体

(14) 参 加 料

団体戦	一般の部、30・50・65 歳以上の部	1 チーム	40,000 円
	小・中学生の部	〃	30,000 円

(15) 申込方法

ご自身が登録されている都道府県卓球協会・連盟にお問い合わせください。

(16) 申込締切

ご自身が登録されている都道府県卓球協会・連盟にお問い合わせください。

(17) 宿泊申込

後日、旅行代理店より各都道府県卓球協会・連盟へ連絡する。

(18) そ の 他

- ① 監督会議は行わない。連絡事項は本会ホームページにて書面（諸連絡）で通知する。
- ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県卓球協会・連盟より主管地および本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
- ③ 10 年連続出場表彰を行います。該当チームは、所属の都道府県卓球協会・連盟に申告すること。
（第 39, 40 回大会は、中止に伴い連続出場計算からは除く）
- ④ 一般の部より男女各 1 名を最優秀選手として表彰する。
- ⑤ 第 60 回全日本社会人選手権大会への無条件出場選手は、本大会の成績によりクラブ委員会が推薦する。（2026 年度のクラブ委員会推薦はありません）
- ⑥ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。けが等の場合には、可能な応急処置は行うが、各自の責任に帰することとする。
- ⑦ 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応する。
- ⑧ 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはない。詳細については本会ホームページにて確認すること。

(19) 第44回全日本クラブ卓球選手権大会ランキングによる無条件出場チーム

男子一般の部	女子一般の部
1 リトルキングス(A) (神奈川)	1 フォーネット (愛媛)
2 立松卓球S&NAS卓球場 (兵庫)	2 MISCH-MASCH (大阪)
3 リトルキングス(B) (神奈川)	3 Swag (新潟)
4 MASUTAKU (静岡)	4 Special thanks (兵庫)
5 T.O.M卓球三昧 (東京)	5 ロータス (神奈川)
6 Infinity (神奈川)	6 MD相模 (神奈川)
7 T.T.M (群馬)	7 流山アストロズ (千葉)
8 SUN FIELD (東京)	8 小田原市役所 (神奈川)
男子30歳以上の部	女子30歳以上の部
1 神戸TC (兵庫)	1 Tortoise (東京)
2 横浜SWITCH (神奈川)	2 MILFLUR (東京)
3 日産追浜 (神奈川)	3 HIBIKI (大阪)
4 カヴァヌーラ (神奈川)	4 福卓会 (福島)
5 流山アストロズ(A) (千葉)	5 sanity (新潟)
6 タカキワ卓健 (東京)	6 フレンドリー (栃木)
7 WINS (大阪)	7 YOU-STUDIO (東京)
8 北海道アスティータ (北海道)	8 九十九 (東京)
男子50代の部	女子50代の部
1 WINS (大阪)	1 アルバトロス (東京)
2 アカシア (福岡)	2 成田クラブ (千葉)
3 グリーンクラブ (大阪)	3 神戸フレンズ (兵庫)
4 北海道アスティータ (北海道)	4 小浜クラブ (兵庫)
5 MAY YOUNG (東京)	5 SAKURA (大阪)
6 AQTA (東京)	6 SORA (東京)
7 美しが丘クラブ (神奈川)	7 喜多方クラブ (福島)
8 福卓会 (福島)	8 BALANCE (東京)
男子65代の部	女子65代の部
1 九十九 (東京)	1 高槻クラブ (大阪)
2 秋山卓球 (福岡)	2 冠雲 (東京)
3 八日市場VEGASC (千葉)	3 FAMILY (神奈川)
4 柏クラブ (千葉)	4 松草クラブ (神奈川)
5 清友クラブ奈良 (奈良)	5 武蔵野クラブ (東京)
6 チームN・E・O (島根)	6 ホークス (東京)
7 天理クラブ (奈良)	7 大田クラブ (東京)
8 TMS (栃木)	8 大網クラブ (千葉)
男子小・中学生の部	女子小・中学生の部
1 フェニックス卓球クラブ(A) (福井)	1 K&Mジュニア (埼玉)
2 Y.Y LINK (岡山)	2 新発田ジュニア (新潟)
3 YOYO TAKKYU (東京)	3 卓桜会栃木卓球センター(A) (栃木)
4 松生TTC (三重)	4 フェニックス卓球クラブ (福井)
5 新発田ジュニア (新潟)	5 羽佳卓球倶楽部 (東京)
6 ヒロタクススポーツ (広島)	6 Dream卓球クラブ (大阪)
7 福岡大野城卓球アカデミー (福岡)	7 卓栄kids (兵庫)
8 卓桜会栃木卓球センター (栃木)	8 マエタク (群馬)